

《 患者の皆様へ 》

2024 年 7 月 16 日

呼吸器外科

現在、呼吸器外科では、「患者背景因子スコアをもとにした肺癌縮小手術の予後解析に関する多機関共同研究」に関する研究を行っています。この研究では原発性肺癌に対する肺切除手術を受けた患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「患者背景因子スコアをもとにした肺癌縮小手術の予後解析に関する多機関共同研究：
後方視的研究」

2. 研究の意義・目的

本研究では、手術適応や術式決定の際に定量化して評価しにくい患者の脆弱性に関するスコアを評価し、その予後（術後経過）と比較・検討します。患者の持つ脆弱性と妥当な手術術式を後方視的に検討することを目的としています。単施設の検討では症例数が限られており、信頼性の高い報告を発信することは困難なので、多施設で症例集積を行い、より信頼性の高い報告を示すことが重要であると考えました。

3. 研究方法・研究期間

本研究では、患者さんのカルテからデータを集積し解析を行います。

研究期間：2024 年 8 月 7 日～2028 年 3 月 31 日

4. 研究費用負担のないこと

この研究に係る費用は、千葉大学医学部附属病院 呼吸器病態外科学講座における研究費から出されますので、あなたが負担することはありません。ただし、一般診療に係る費用は、通常通り自己負担分をお支払い頂きます。尚、研究にご協力して頂いたことに対する金銭を含めた報酬はありません。

5. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等の管理は、匿名化の上に千葉大学医学部附属病院呼吸器病態外科学の鍵のかかる、孤立したコンピューターで保管します。

6. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

7. 本件のお問合せ窓口 社会福祉法人恩賜財団済生会 千葉県済生会習志野病院

診療科名： 呼吸器外科

診療科責任者： 溝渕 輝明

研究協力者： 伊藤 祐輝

祖父江 晃向

多田 夕貴

電話番号：047-473-1281